

## 組立・施工説明書

# 側面パネル

アーバンルーフ レギュラータイプ

アーバンルーフ ミニタイプ

### 《お願い》

商品の組み立て、施工に従事される方を対象とした説明書です。  
商品を長く安全にお使いいただくための、商品の組み立て方法、施工方法をまとめたものです。本書をよくお読みいただき、安全に正しく組み立て、施工を行ってください。

# はじめにお読みください

このたびは、本商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

- 本説明書は「側面パネル」の組み立て、施工について説明しています。  
本体の組み立て、施工については本体に同梱の説明書を参照してください。
- 本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。  
誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。  
作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。
- 本説明書は、必ず組み立て、施工される方にお渡しください。  
お施主様向け取扱説明書は、必ずお施主様にお渡しください。

## 本書内の表記

- 商品の組み立て、施工をしていただくうえで、人身事故や物的損害を未然に防止するため、守っていただきたいこととして、下記のような警告表記をしています。  
内容をよくご理解のうえ、商品の組み立て、施工を行ってください。

## 警告／注意／お願い

表記	意味
 <b>警告</b>	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度
 <b>注意</b>	取り扱いを誤った場合、使用者が通院加療の必要な傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度
<b>お願い</b>	取り扱いを誤った場合、使用者が通院加療の必要のない程度の傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

## その他の表記

表記	意味
 <b>改訂</b>	商品や作業に変更があったことを示しています。 必ず変更点を確認のうえ、作業を行ってください。
 <b>ご注意</b>	作業上の注意していただきたい内容を示しています。
 <b>Check</b>	確認していただきたい内容を示しています。
 <b>ポイント</b>	商品の組み立て・施工を行う際の作業のポイントを示しています。
 <b>電気工事</b>	電気工事士の資格を有する方が行う作業を示しています。
 <b>電動ドライバー禁止</b>	電動ドライバーを使用してはいけないことを示しています。
 <b>シーリング材</b>	必ずシーリングを行っていただきたい箇所を示しています。

# もくじ

---

もくじ	P.1
安全にお取り扱いいただくために	P.2
<b>作業前の確認</b>	<b>P.3</b>
同梱一覧	P.3
全体構成図	P.8
<b>基礎工事</b>	<b>P.10</b>
墨出し	P.10
基礎の掘削	P.11
<b>門柱の取り付け</b>	<b>P.12</b>
間柱の取り付け	P.12
<b>柱の施工</b>	<b>P.15</b>
柱の埋め込み	P.15
基礎の固定	P.15
<b>目板カバーの取り付け</b>	<b>P.16</b>
四角ボルトの取り付け	P.16
目板カバーの取り付け	P.17
<b>枠の取り付け</b>	<b>P.18</b>
四角ボルトの取り付け	P.18
枠の取り付け	P.20
<b>パネル材の取り付け</b>	<b>P.22</b>
パネル材の取り付け	P.22
<b>連棟部の組み立て</b>	<b>P.24</b>
連棟部の組み立て	P.24
<b>妻パネルの組み立て</b>	<b>P.26</b>
妻パネルの組み立て	P.26
<b>寸法図</b>	<b>P.27</b>
寸法図	P.27

# 安全にお取り扱いいただくために

## ⚠ 注意

- 組み立て・施工は、所定のねじを使用し、最後まで締め付けてください。  
締め付け不良は、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 商品が破損、変形しないよう、取り扱いには十分注意してください。  
破損、変形した商品を取り付けた場合、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 本説明書に記載以外の組み立て、加工など、改造を行わないでください。  
性能に影響を及ぼし、思わぬ事故につながるおそれがあります。

## お願い

- モルタルやコンクリートなどが商品の表面に付着した場合は、速やかに拭き取ってください。  
外観不良(シミ・汚れ・つや落ち)につながるおそれがあります。



- 作業を行う際は、作業に適した服装で、適切な保護具（保護帽、安全帯、眼・耳・手・足の保護具）を着用し、安全に作業を行ってください。
- 作業場所の整理整頓を行うとともに、照度などの安全作業ができる作業環境の確保を行ってください。
- 高所作業では、安全確保や倒壊防止などの安全作業のための必要な措置を行ってください。
- 商品の運搬、組み立て、取り付けは相応の人数で行ってください。
- 作業は各作業工程を考慮して進めてください。  
また、国家資格、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行ってください。
- 作業者が相互に安全、健康状態について確認を行ってください。
- 事故が発生した場合は作業を中断し、安全を確保のうえで、ただちに手当てを行ってください。
- 商品表面にキズがつかないように、取り扱いには十分注意してください。  
キズがつくと、商品の腐食につながるおそれがあります。
- 清掃が必要な場合は、中性洗剤溶液(1~2%)を使用してください。  
酸・アルカリ・塩素系の洗剤液は、商品の腐食につながるおそれがあります。

# 作業前の確認

## 同梱一覧

### ■ 枠ユニット

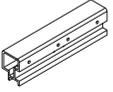
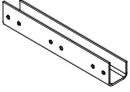
姿 図						
Hs	品 名 (単位: mm)	U字ガスケット	上下枠キャップ	中棧キャップ	小トラスタッピンねじ (φ4×10)	トラスタッピンねじ (φ5×10)
	品 番	<b>3K-20177</b>	<b>3K-30711</b>	<b>3K-30680</b>	<b>EM-4010</b>	<b>ET-5010</b>
10以下	1SP-(DS)-A22##-V3	6	4	—	4	12
	1SP-(DS)-A29##-V3	8	4	—	4	12
	1SP-(DS)-A51##-V3	14	4	—	4	20
	1SP-(DS)-A57##-V3	16	4	—	4	20
16以上	1SP-(DS)-A22##-V3	12	4	2	6	20
	1SP-(DS)-A29##-V3	16	4	2	6	20
	1SP-(DS)-A51##-V3	28	4	2	6	36
	1SP-(DS)-A57##-V3	32	4	2	6	36
備 考		—	—	—	キャップ 取り付け用	たて枠・側枠 取り付け用

### ■ 妻パネル枠ユニット

姿 図						
品 名 (単位: mm)	U字ガスケット	上下枠キャップ	枠取付金具	小トラスタッピンねじ (φ4×10)	トラスタッピンねじ (φ5×10)	なべドリルねじ (φ4×13)
品 番	<b>3K-20177</b>	<b>3K-30711</b>	<b>3K-10927</b>	<b>EM-4010</b>	<b>ET-5010</b>	<b>DN-4013</b>
1SP-(DS)-D1408-V3XA	8	8	8	8	12	16
備 考	—	—	—	キャップ 取り付け用	たて枠・側枠 取り付け用	上下枠 取り付け用

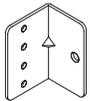
姿 図			
品 名 (単位: mm)	四角ボルト (M8×16)	六角袋ナット (M8)	波型スプリング ワッシャー (M8用)
品 番	<b>2K-16972</b>	<b>FN-M08</b>	<b>2K-16324</b>
1SP-(DS)-D1408-V3XA	8	8	8
備 考	上下枠 取り付け用	上下枠 取り付け用	上下枠 取り付け用

■連棟用枠ユニット

姿 図							
Hs	品 名 (単位: mm)	上下枠連結材	中棧連結金具	U字ガスケット	トラスタッピン ねじ(φ5×10)	枠取付金具	中棧取付金具
	品 番	<b>4K-13960</b>	<b>6K-15989</b>	<b>3K-20177</b>	<b>ET-5010</b>	<b>3K-10927</b>	<b>6K-15929</b>
08	1SP-(DS)-AJ1408-V3	2	—	4	20	4	—
	1SP-(DS)-AJ2208-V3	2	—	6	20	—	—
	1SP-(DS)-AJ2908-V3	2	—	8	20	—	—
	1SP-(DS)-AJ5108-V3	2	—	14	36	—	—
	1SP-(DS)-AJ5708-V3	2	—	16	36	—	—
10	1SP-(DS)-AJ1410-V3	2	—	4	20	4	—
	1SP-(DS)-AJ2210-V3	2	—	6	20	—	—
	1SP-(DS)-AJ2910-V3	2	—	8	20	—	—
	1SP-(DS)-AJ5110-V3	2	—	14	36	—	—
	1SP-(DS)-AJ5710-V3	2	—	16	36	—	—
16以上	1SP-(DS)-AJ1417-V3	2	2	8	36	4	2
	1SP-(DS)-AJ2217-V3	2	2	12	36	—	2
	1SP-(DS)-AJ2917-V3	2	2	16	36	—	2
	1SP-(DS)-AJ5117-V3	2	2	28	52	—	2
	1SP-(DS)-AJ5717-V3	2	2	32	52	—	2
備 考		—	—	—	たて枠・側枠 取り付け用	上下枠用	中棧用

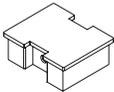
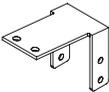
姿 図							
Hs	品 名 (単位: mm)	なべドリルねじ (φ5×19)	四角ボルト (M8×16)	六角袋ナット (M8)	波型スプリング ワッシャー(M8用)	小トラスタッピンねじ (φ4×10)	穴塞ぎシール (φ10)
	品 番	<b>DN-5019B-SC</b>	<b>2K-16972</b>	<b>FN-M08</b>	<b>2K-16324</b>	<b>EM-4010</b>	<b>K-41844</b>
08	1SP-(DS)-AJ1408-V3	8	4	4	4	4	2
	1SP-(DS)-AJ2208-V3	—	—	—	—	4	2
	1SP-(DS)-AJ2908-V3	—	—	—	—	4	2
	1SP-(DS)-AJ5108-V3	—	—	—	—	4	2
	1SP-(DS)-AJ5708-V3	—	—	—	—	4	2
10	1SP-(DS)-AJ1410-V3	8	4	4	4	4	2
	1SP-(DS)-AJ2210-V3	—	—	—	—	4	2
	1SP-(DS)-AJ2910-V3	—	—	—	—	4	2
	1SP-(DS)-AJ5110-V3	—	—	—	—	4	2
	1SP-(DS)-AJ5710-V3	—	—	—	—	4	2
16以上	1SP-(DS)-AJ1417-V3	12	6	6	6	4	2
	1SP-(DS)-AJ2217-V3	4	2	2	2	4	2
	1SP-(DS)-AJ2917-V3	4	2	2	2	4	2
	1SP-(DS)-AJ5117-V3	4	2	2	2	4	2
	1SP-(DS)-AJ5717-V3	4	2	2	2	4	2
備 考		取り付け用	取り付け用	取り付け用	取り付け用	上下枠キャップ 取付穴塞ぎ用	中棧キャップ取 付穴塞ぎ用

## ■ 枠取り付け部品ユニット

姿 図						
Hs	品 名 (単位 : mm)	枠取付金具	中棧取付金具	目板カバー金具	なべドリルねじ (φ5×19)	四角ボルト (M8×16)
	品 番	<b>3K-10927</b>	<b>6K-15929</b>	<b>4K-14360</b>	<b>DN-5019B-SC</b>	<b>2K-16972</b>
10以下	ASP-(DS)-B1A-V3	8	—	—	16	8
	ASP-(DS)-B1B-V3	8	—	2	16	12
	ASP-(DS)-B1C-V3	12	—	—	24	12
16以上	ASP-(DS)-B2A-V3	8	4	—	24	12
	ASP-(DS)-B2B-V3	8	4	2	24	16
備 考		上下枠用	中棧用	—	取り付け用	取り付け用

姿 図				—
Hs	品 名 (単位 : mm)	六角袋ナット (M8)	波型スプリング ワッシャー (M8用)	組立・施工 説明書
	品 番	<b>FN-M08</b>	<b>2K-16324</b>	—
10以下	ASP-(DS)-B1A-V3	8	8	1
	ASP-(DS)-B1B-V3	12	12	1
	ASP-(DS)-B1C-V3	12	12	1
16以上	ASP-(DS)-B2A-V3	12	12	1
	ASP-(DS)-B2B-V3	16	16	1
備 考		取り付け用	取り付け用	—

■間柱ユニット

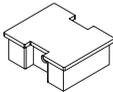
姿 図						
品 名 (単位: mm)	間柱キャップ	柱アンカー	間柱ブラケット	裏板	トラスタッピン ねじ (φ5×10)	フランジ付 六角ナット (M5用)
品 番	<b>2K-31210</b>	<b>K-11711</b>	<b>5K-13450</b>	<b>3K-19553</b>	<b>ET-5010</b>	<b>3K-11829</b>
ASP-(DS)-F2#-V3	1	1	1	8	22	2
ASP-(DS)-F20-2-V3	2	2	2	6	20	4
CSP-(DS)-F25-V3	1	1	1	8	22	2
備 考	-	-	-	-	-	間柱ブラケット 取り付け用

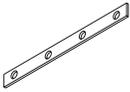
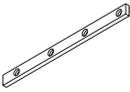
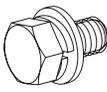
■目板カバーユニット

姿 図						
品 名 (単位: mm)	目板カバーキャップ		目板カバー 取付金具	小トラ スタッピンねじ (φ4×10)	なべドリルねじ (φ4×13)	四角ボルト (M8×16)
品 番	<b>2K-38166</b>	<b>2K-38167</b>	<b>3K-10927</b>	<b>EM-4010</b>	<b>DN-4013</b>	<b>2K-16972</b>
DCS-(DS)-H4-##V3	1	1	4	2	8	4
備 考	-	-	-	目板カバー キャップ 取り付け用	目板カバー 取付金具 取り付け用	目板カバー 取り付け用

姿 図		
品 名 (単位: mm)	六角袋ナット (M8)	波型スプリング ワッシャー (M8用)
品 番	<b>FN-M08</b>	<b>2K-16324</b>
DCS-(DS)-H4-##V3	4	4
備 考	目板カバー 取り付け用	目板カバー 取り付け用

### ■連棟用目板カバーユニット

姿 図					
品 名 (単位: mm)	目板カバー 取付金具	なべドリルねじ (φ4×13)	四角ボルト (M8×16)	六角袋ナット (M8)	波型スプリング ワッシャー (M8用)
品 番	<b>3K-10927</b>	<b>DN-4013</b>	<b>2K-16972</b>	<b>FN-M08</b>	<b>2K-16324</b>
ACS-(DS)-RH4J-14-V3	2	4	2	2	2
ACS-(DS)-RH4J-##-V3	4	8	4	4	4
備 考	—	目板カバー 取付金具 取り付け用	目板カバー 取り付け用	目板カバー 取り付け用	—

姿 図			
品 名 (単位: mm)	連結材	裏板	座金組込六角ボルト (M8×14)
品 番	<b>3K-11237</b>	<b>2K-16125</b>	<b>3K-11830</b>
ACS-(DS)-RH4J-14-V3	1	1	4
ACS-(DS)-RH4J-##-V3	1	1	4
備 考	—	—	—

### ■パネル材ユニット

ユニット記号	寸 法		枚数
	長さ	幅	
ACS-(DS)-RH2-08-V3-2*#	763	700	2
ACS-(DS)-RH2-08-V3-7*#			7
ACS-(DS)-RH2-08-V3-8*#			8
ACS-(DS)-RH2-10-V3-2*#	963	700	2
ACS-(DS)-RH2-10-V3-7*#			7
ACS-(DS)-RH2-10-V3-8*#			8
ACS-(DS)-RH2-5408-V3-8*#	763	654	8
ACS-(DS)-RH2-5410-V3-8*#	963		8

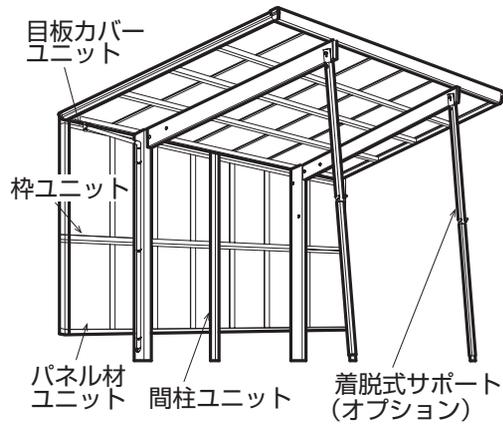
\*#は、パネル材の種類を表します。

パネル材の種類により、パネル材ユニットの末尾の記号が異なります。下記を参照してください。

パネル材種類	色	記号
一般ポリカ	ブルースモーク	2A
	ブラウンスモーク	2C
	クリアマット2	2F
熱線遮断ポリカ	熱線ブルースモークマット	3B
	熱線クリアマット2	3J

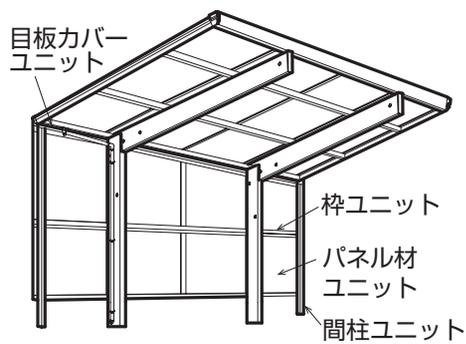
## 全体構成図

### 《アーバンルーフ レギュラータイプ》

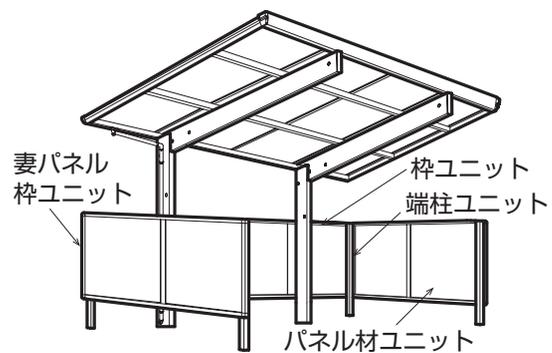


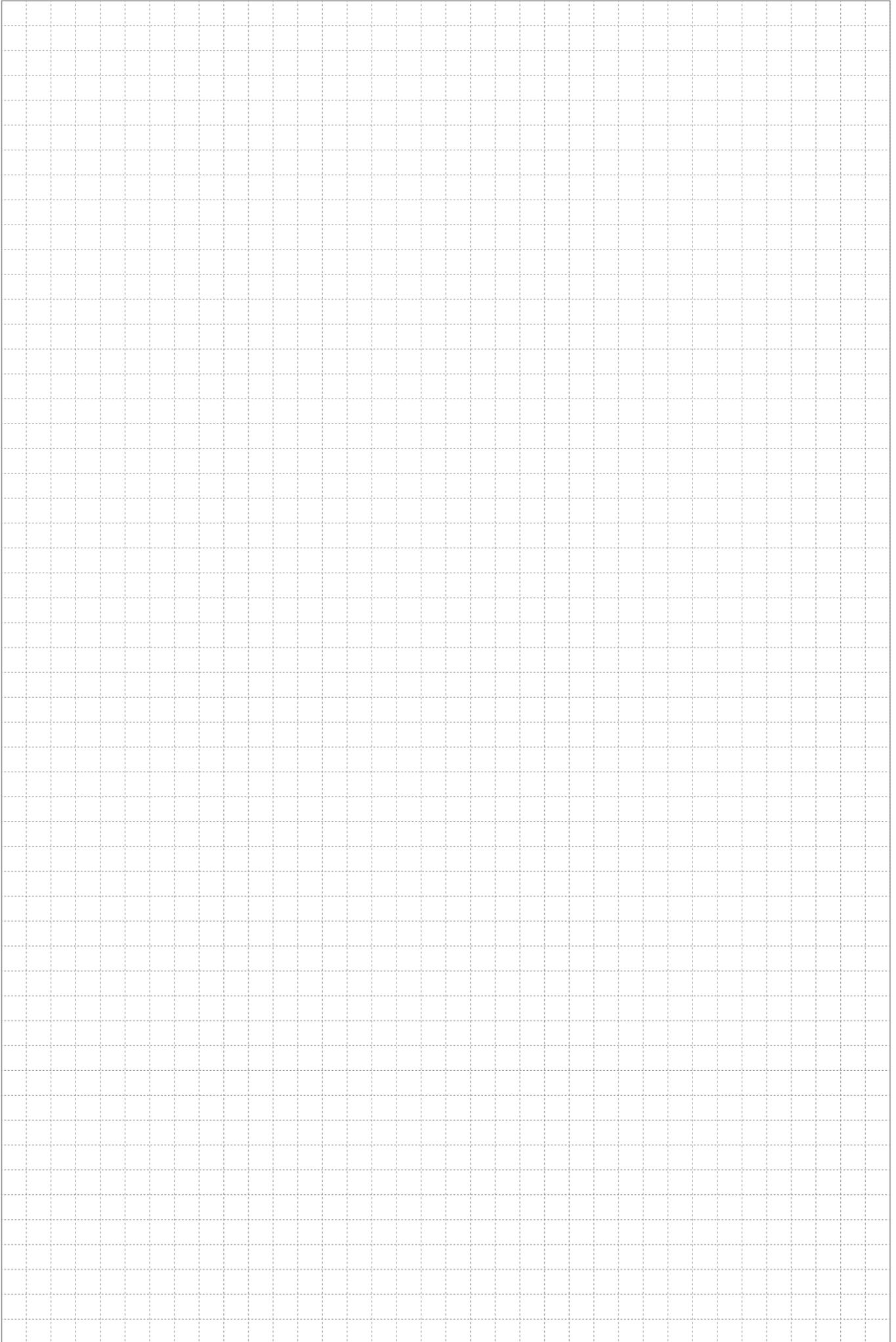
### 《アーバンルーフ ミニタイプ》

#### 〈側面パネル〉



#### 〈腰パネル・妻パネル付セット〉





# 基礎工事

## ⚠ 注意

- 給排水配管、ガス管などの地下埋設物に干渉しないよう掘削時に注意してください。
- 基礎寸法は指定寸法以上で施工してください。  
地盤のゆるいところでは、さらに基礎を大きくしてください。  
地盤の支持力が得られず、商品が沈下し、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 基礎の根入れ深さは凍結深度より深くしてください。  
地面の水分が凍る過程で商品が押し上げられ、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 傾斜地に設置する場合は、低い場所の柱の埋め込み深さを確保してください。  
商品が倒壊するおそれがあります。
- 基礎底部には割栗石、砂利または碎石を敷き、アルミ柱内に入った水や結露水が地盤に浸透するようにしてください。水が留まると柱の凍結破損や異常腐食につながるおそれがあります。

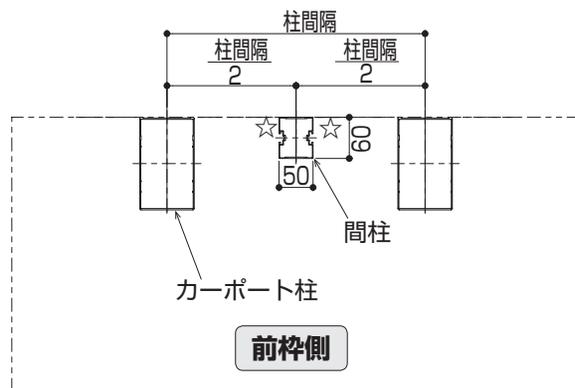
## 墨出し

1. 間柱の墨出しを行ってください。

### アーバンルーフ レギュラータイプ / アーバンルーフ ミニタイプ (L50)



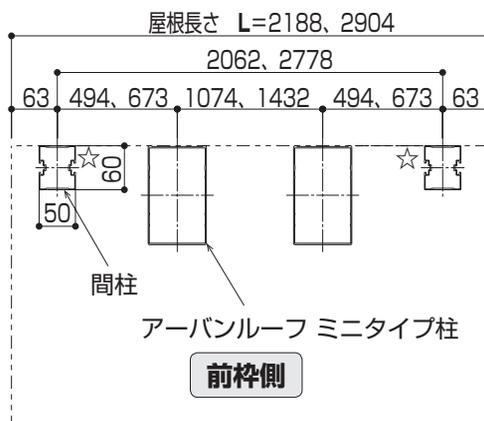
- 間柱の移動はできません。
- 間柱の☆印の面が裏板を入れる面です。



### アーバンルーフ ミニタイプ 側面パネル 2 段 (L22、L29 の場合)



- 側面パネル1段の場合、間柱は使用しません。
- 間柱の☆印の面が裏板を入れる面です。

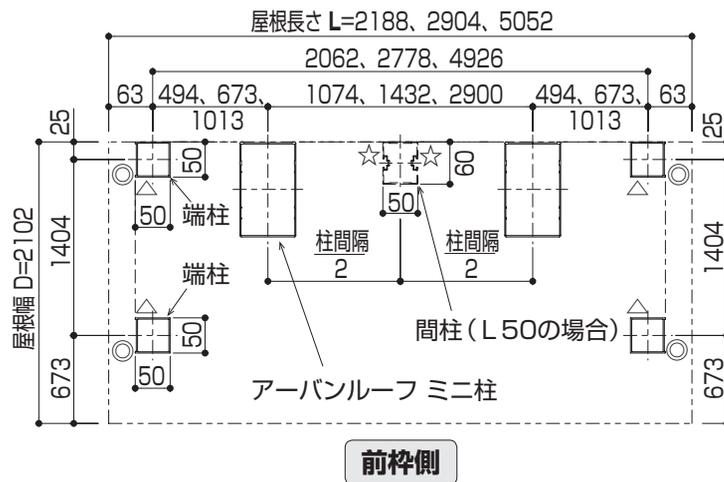


(単位：mm)

## アーバングルーフ ミニタイプ 腰パネル・妻パネル付セットの場合



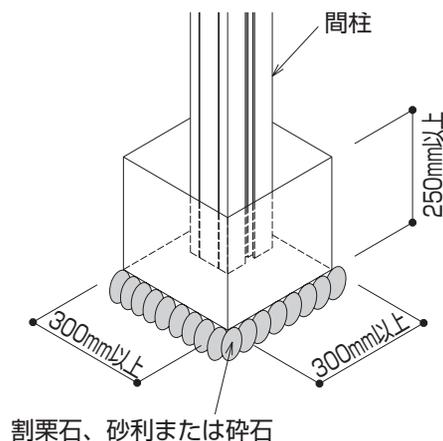
- 腰パネル（妻パネル無し）の場合、間柱は使用しません。
- 端柱の向きに注意してください。  
○印が凹凸の付いている面です。△印が加工面です。
- L50の場合のみ間柱があります。
- 間柱の☆印の面が裏板を入れる面です。



## 基礎の掘削

## 基礎の穴掘り

1. 寸法図を参考に柱の埋め込み位置を決めて、基礎穴を掘ってください。  
「寸法図（→P.27参照）」
2. 基礎部に割栗石、砂利または碎石を敷き均し、突き固めてください。



(単位：mm)

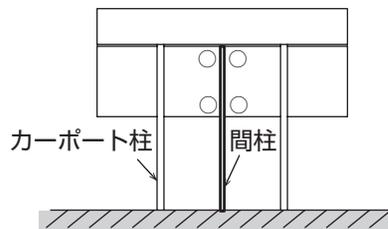
# 門柱の取り付け

## 間柱の取り付け

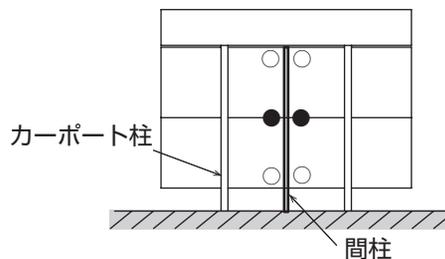
1. 枠取付金具の取り付け位置を確認してください。

- ：枠取付金具取り付け位置
- ：中棧取付金具取り付け位置

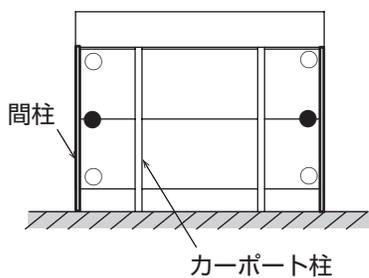
《 $H_s \leq 10$ 》



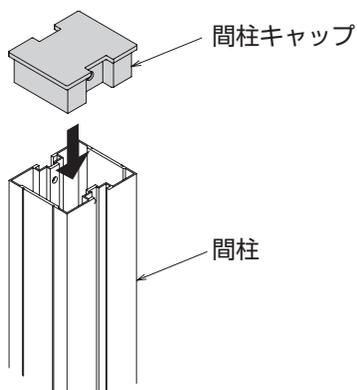
《 $H_s \geq 16$  (間柱 1本)》



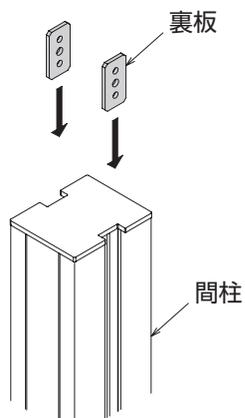
《 $H_s \geq 16$  (間柱 2本)》



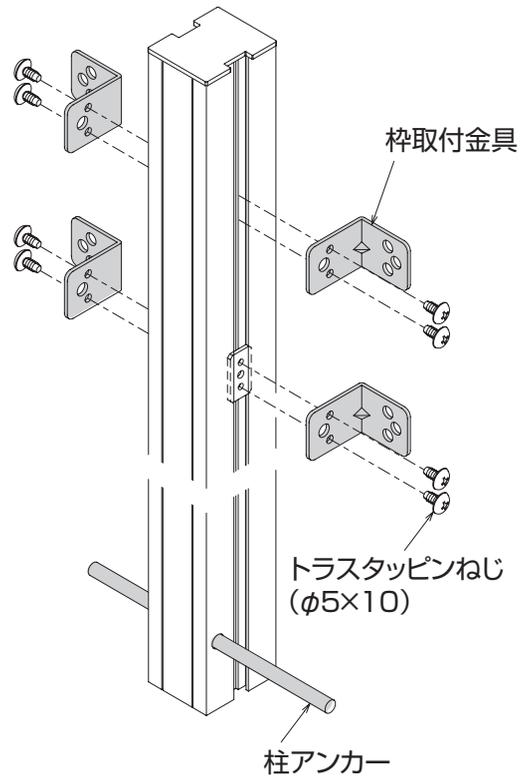
2. 間柱キャップを間柱に取り付けてください。



3. 裏板を間柱に挿入してください。

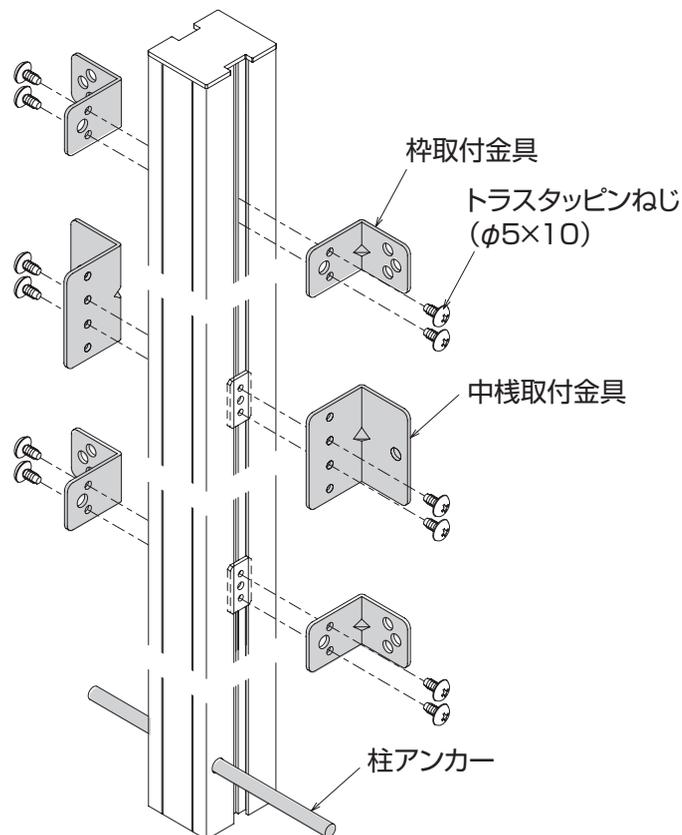


4. 枠取付金具を裏板に仮留めしてください。



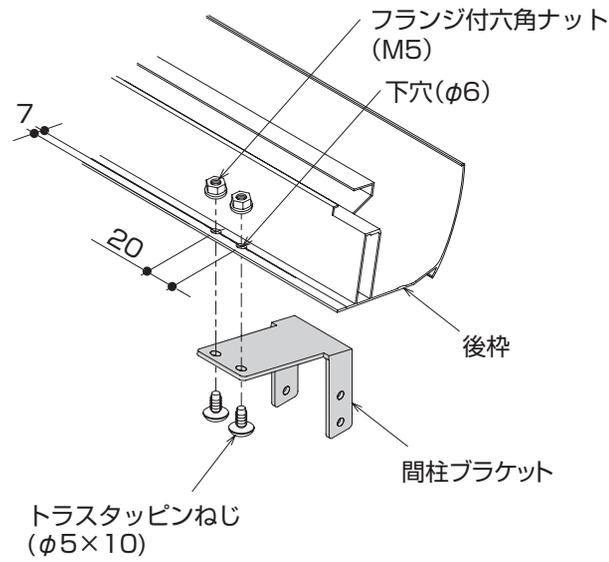
**Hs ≥ 16 の場合**

- ① 枠取付金具を裏板に仮留めしてください。
- ② 中棧取付金具を裏板に仮留めしてください。

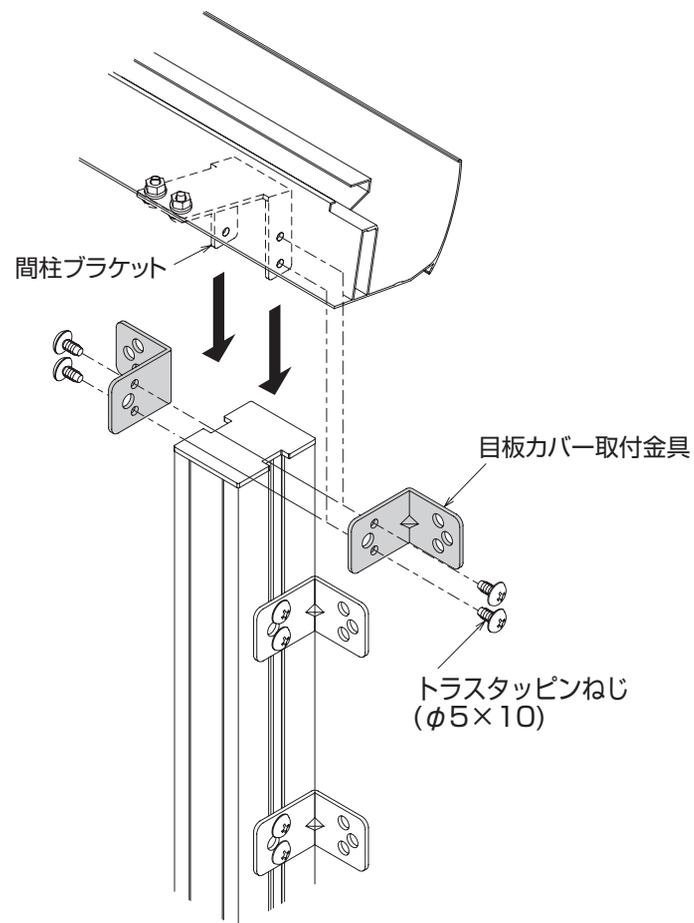


(単位 : mm)

5. 間柱取付位置にφ6の穴をあけ、間柱ブラケットを取り付けてください。



6. 間柱ブラケットを間柱に取り付けてください。  
目板カバーを使用する場合は、目板カバー取付金具を取り付けてください。



(単位 : mm)

# 柱の施工

## 柱の埋め込み

1. 柱を埋め込んでください。

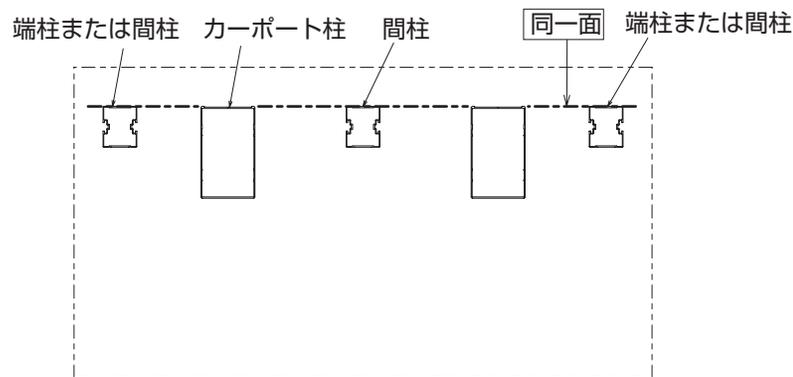
## 基礎の固定

### ⚠ 注意

- 基礎コンクリートには、腐食性の強い塩素系混和剤(急結剤など)や強アルカリ系硬化促進剤、海砂などは使用しないでください。  
柱の異常腐食や、商品の破損につながるおそれがあります。
- パネル材の取り付けは、基礎コンクリートが確実に固まってから行ってください。コンクリートの強度が十分になるまで、過度の衝撃や荷重を与えないようにし、雨、霜、凍結、日光などに対してコンクリートを保護してください。(目安：4日～7日)
- 柱などを立ててからコンクリート詰めをしてください。  
コンクリートを入れたあとに柱を立てると、柱内部に水がたまり凍結破壊や異常腐食につながるおそれがあります。
- 指定位置に必ず水抜き穴をあけてください。  
凍結破損や異常腐食につながるおそれがあります。

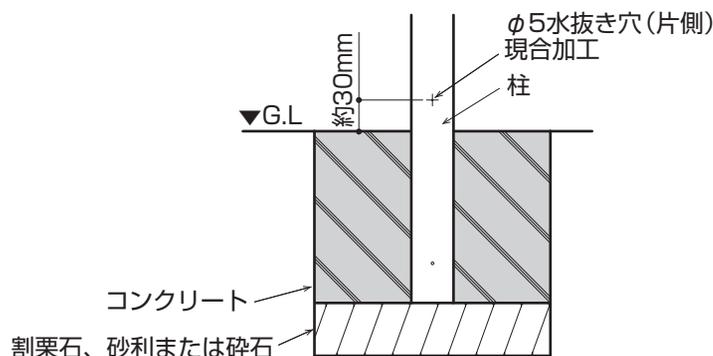
## 間柱の位置確認

1. 間柱の後面とカーポート柱の後面が同一面になるように固定してください。



## 基礎コンクリートの打ち込み

1. 柱に水抜き穴をあけてください。(穴位置は図を参照)
2. 基礎穴に基礎コンクリートを打ち込んでください。



(単位：mm)

# 目板カバーの取り付け

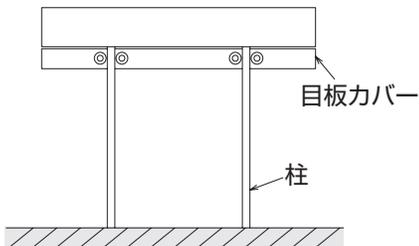
## 四角ボルトの取り付け

1. 四角ボルトの取り付け位置を確認してください。

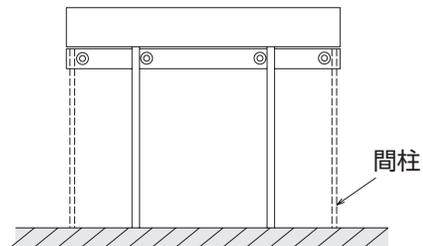
### 【四角ボルト取り付け位置】

- ◎: 枠(中棧)取付金具用 四角ボルト取り付け位置
- ◇: 目板カバー金具用 四角ボルト取り付け位置

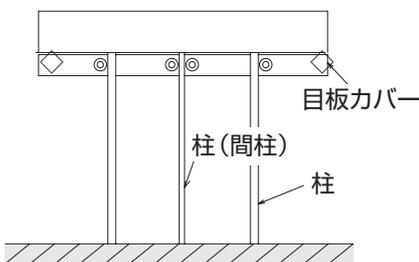
#### 《柱 2 本・間柱無し》



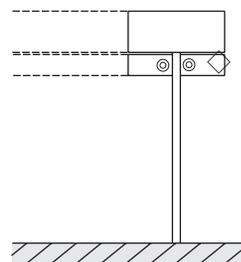
#### 《柱 2 本・間柱 2 本》



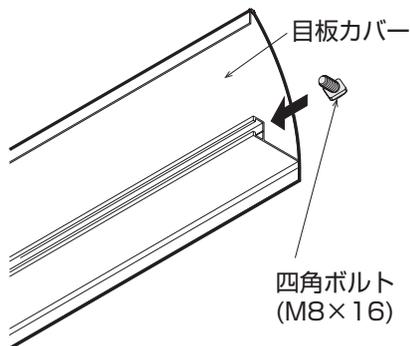
#### 《柱 3 本 (間柱含)》



#### 《延長セット》



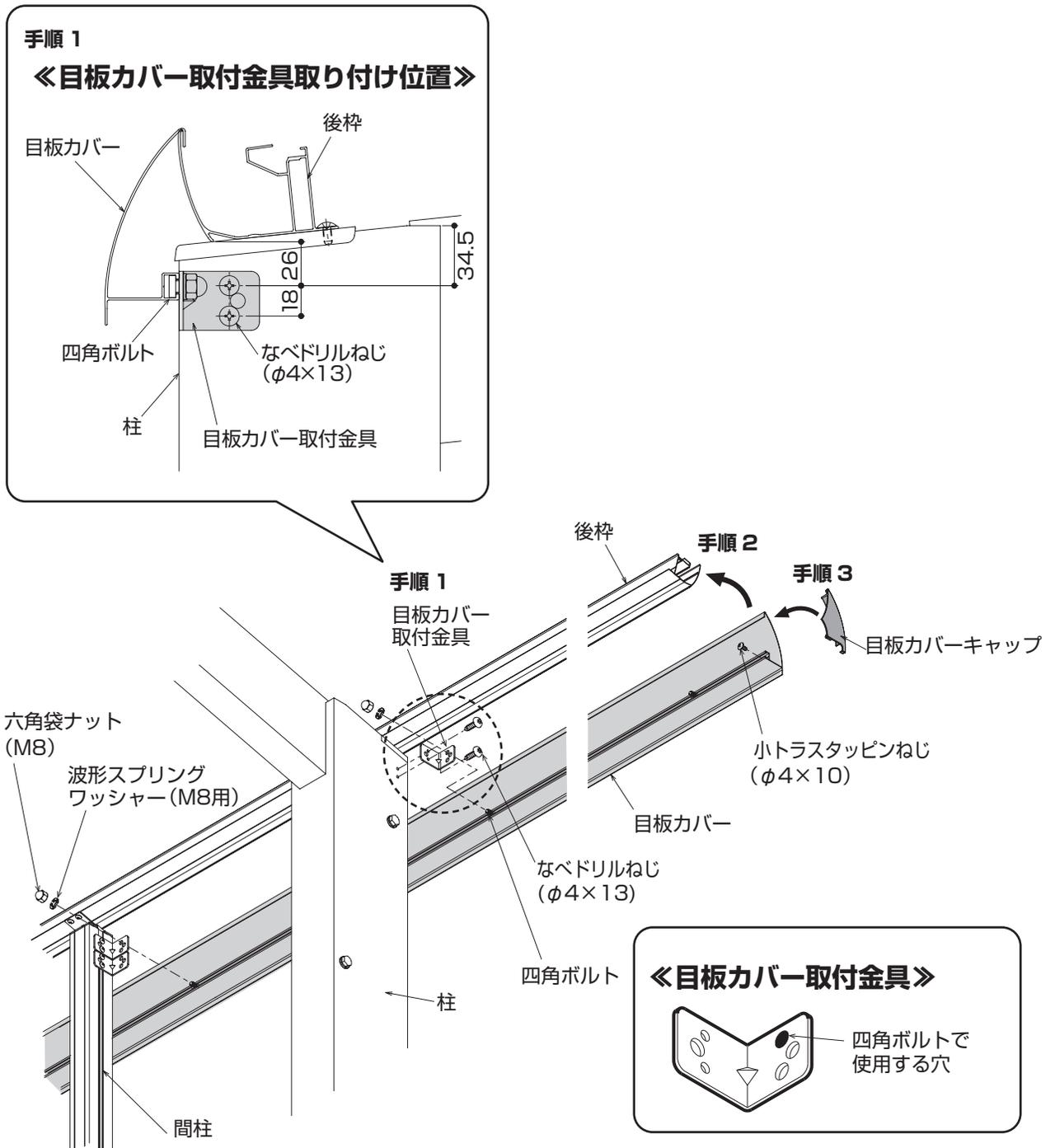
2. 四角ボルトを指定数挿入し、目板カバー取付金具位置に移動してください。



(単位: mm)

## 目板カバーの取り付け

1. 柱に下穴 $\phi 3.5$ をあけて、目板カバー取付金具を取り付けてください。  
「四角ボルトの取り付け（→P.16 参照）」
2. 目板カバーを後枠に引っかけて取り付けてください。
3. 目板カバーキャップを取り付けてください。



(単位 : mm)

# 枠の取り付け

## 四角ボルトの取り付け

1. 四角ボルトの取り付け位置を確認してください。

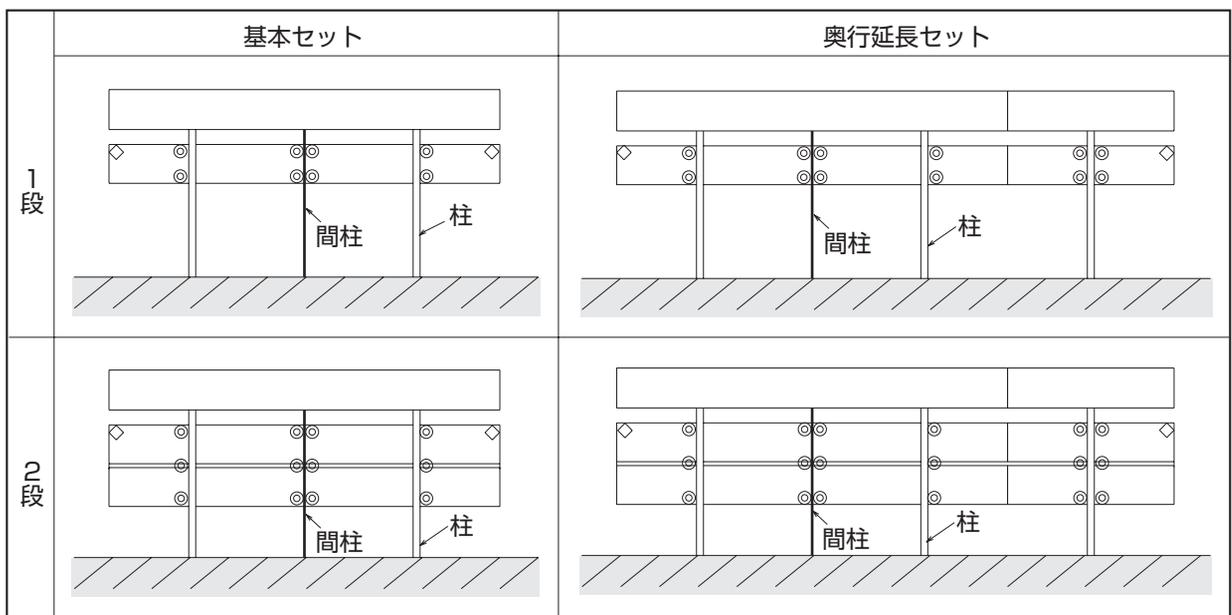


- 枠取付金具・目板カバー金具の取り付け位置は、側面パネルのタイプにより異なります。四角ボルト取付位置を参照し、あらかじめ四角ボルトを移動しておいてください。

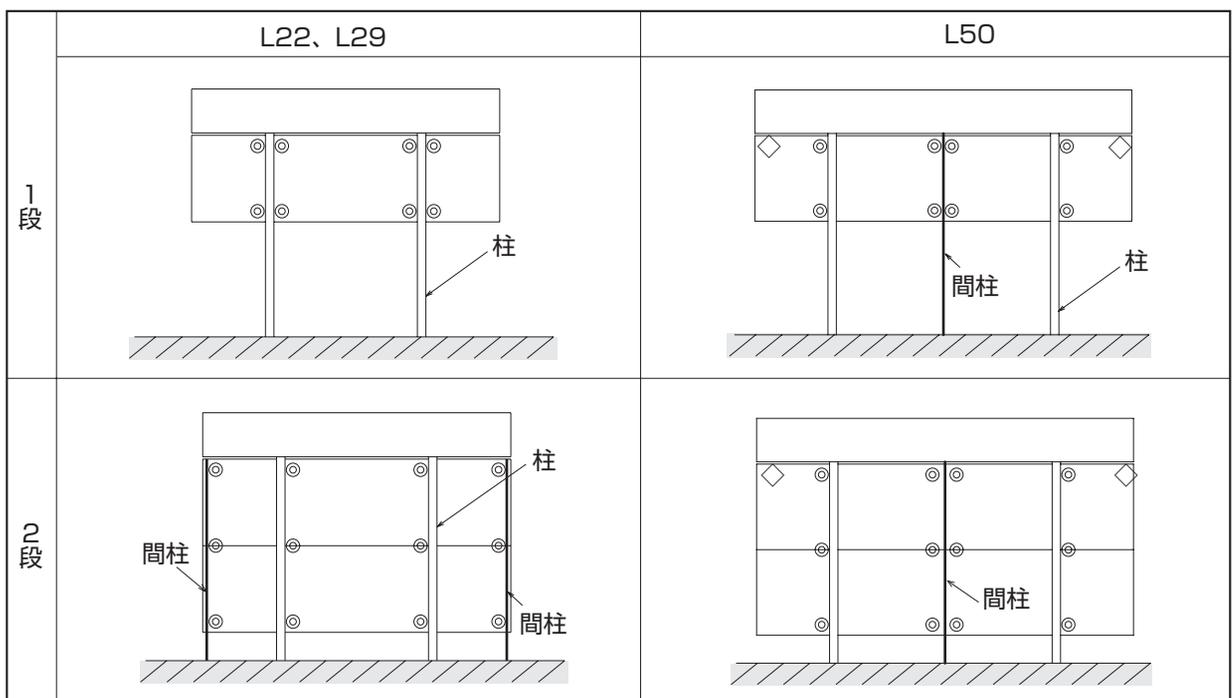
### 【四角ボルト取り付け位置】

- ◎: 枠(中棧)取付金具用 四角ボルト取り付け位置
- ◇: 目板カバー金具用 四角ボルト取り付け位置

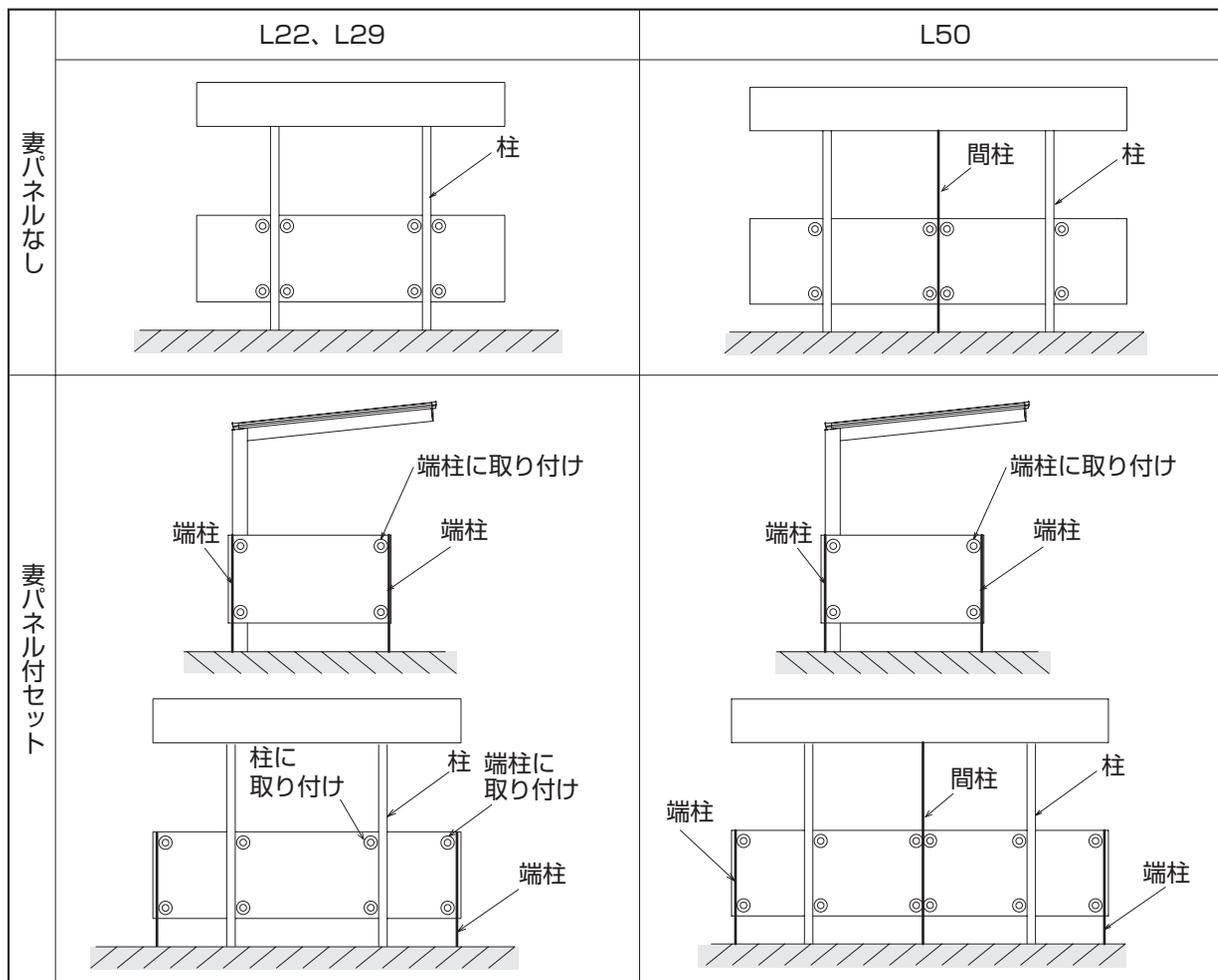
### アーバンルーフ レギュラータイプ 側面パネル



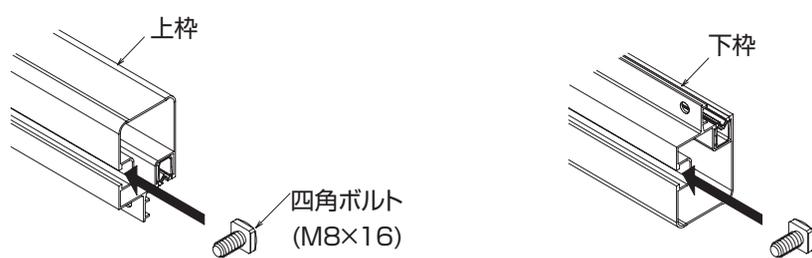
### アーバンルーフ ミニタイプ 側面パネル



**アーバンルーフ ミニタイプ 腰パネル**

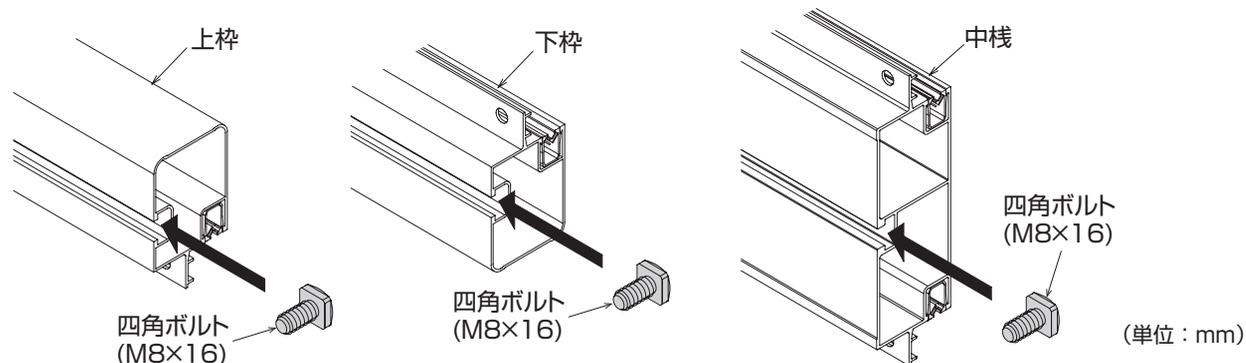


2. 四角ボルトを上枠・下枠に指定数挿入し、取り付け位置に移動してください。



**Hs ≥ 16 の場合**

- ① 四角ボルトを上枠・下枠に指定数挿入し、取り付け位置に移動してください。
- ② 四角ボルトを中棧に挿入し、取り付け位置に移動してください。



## 枠の取り付け

1. 柱に下穴φ4.5をあけて、目板カバー取付金具の真下に枠取付金具を取り付けてください。  
「四角ボルトの取り付け位置（→P.18 参照）」



- ・ 柱は「なべドリルねじ」で仮固定した後に本固定してください。

2. 上枠を枠取付金具で柱と間柱に固定してください。
3. 2本のたて材を、上枠の両端の柱近くにそれぞれ仮固定してください。
4. 下枠をたて材に取り付けてください。

### **Hs ≥ 16 の場合**

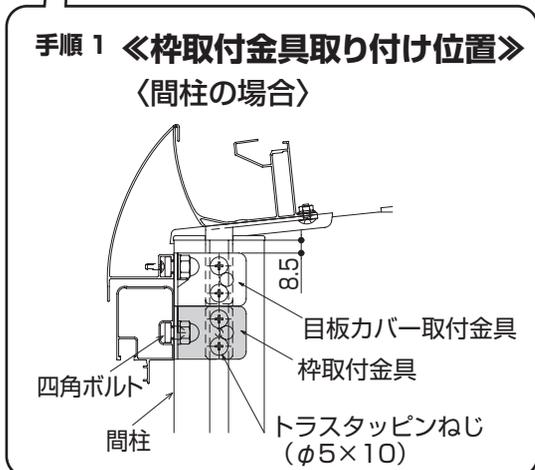
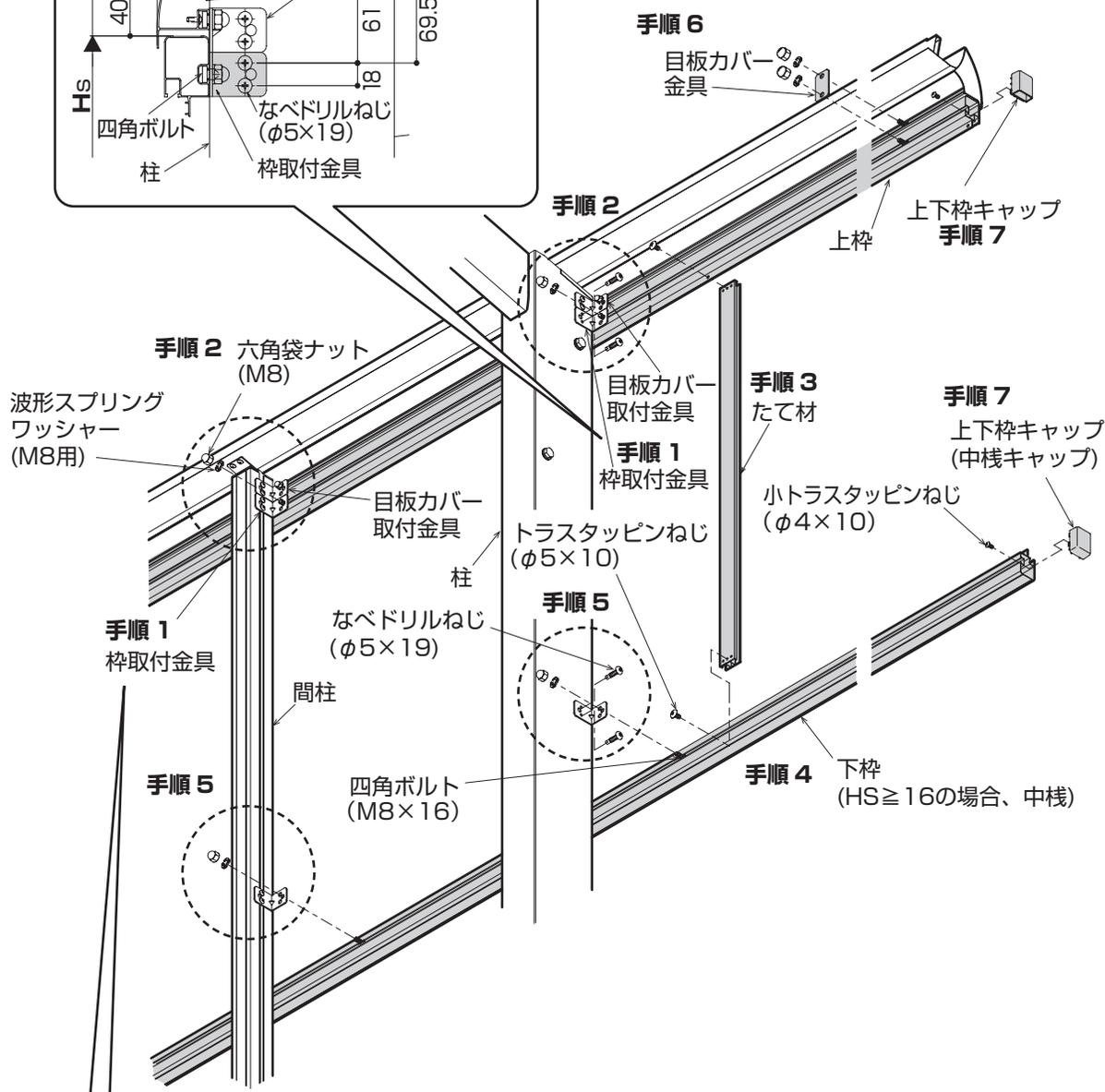
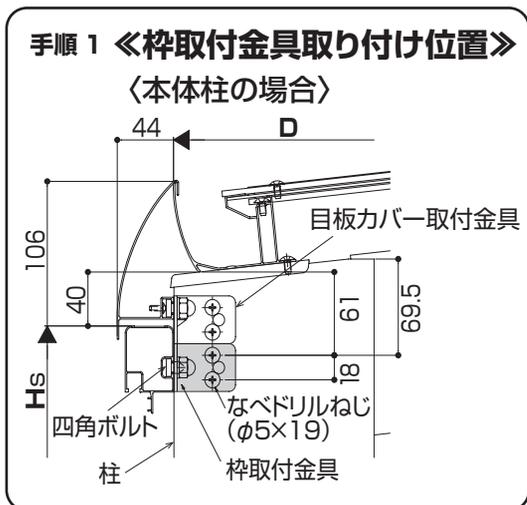
- ① 中棧をたて材に取り付けてください。
5. 下枠を枠取付金具で柱と間柱に固定してください。

### **Hs ≥ 16 の場合**

- ① 中棧を中棧取付金具で柱と間柱に固定してください。
6. 上枠両端部に目板カバー金具を取り付けてください。
  7. 上枠・下枠に、上下枠キャップを取り付けてください。

### **Hs ≥ 16 の場合**

- ① 上枠・中棧に、上下枠・中棧キャップを取り付けてください。



(単位：mm)

# パネル材の取り付け

## パネル材の取り付け

1. U字型ガasketをたて材・側枠に取り付けてください。



2. 仮固定した2本のたて材を取りはずしてください。

3. 片側の側枠を、上枠・下枠に取り付けてください。

### Hs ≥ 16 の場合

① 片側の側枠を、上枠・中棧に取り付けてください。

4. パネル材を上枠・下枠の溝に差し込んでください。

### Hs ≥ 16 の場合

① パネル材を、上枠・中棧に取り付けてください。

5. パネル材をスライドさせ、側枠のU字型ガasketの溝に差し込んでください。



・パネル材がマット調の場合、マット面(凹凸面)を屋根内側に向けて組み立ててください。



・パネル材がスライドしにくい時は、当て板をしてハンマーなどでパネル材小口面を軽く叩いてください。

6. たて材をパネル材に差し込み、上枠・下枠にねじ留めしてください。



・たて材が柱と同じ位置となりねじ留めできない時は、上下枠取付ボルトをゆるめ、上枠・下枠をスライドさせてねじ留めしてください。

### Hs ≥ 16 の場合

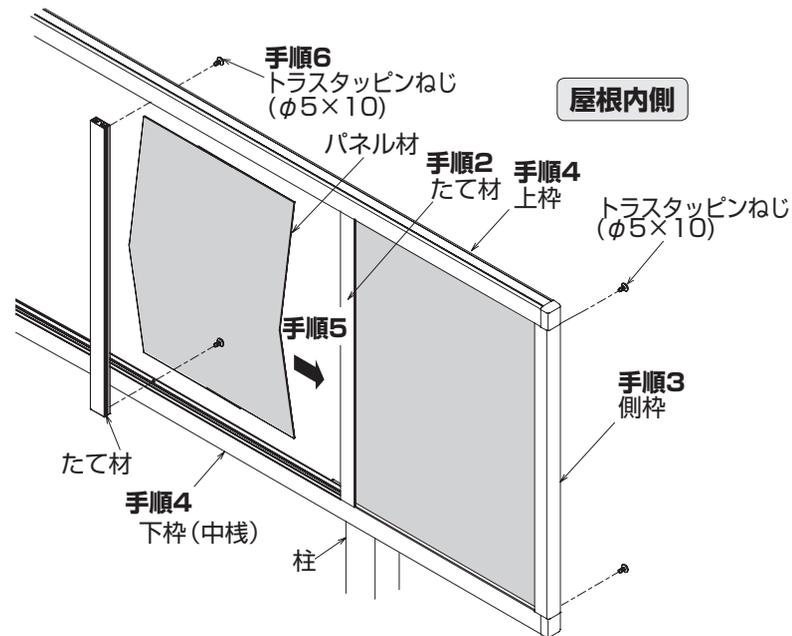
① たて材をパネル材に差し込み、上枠・中棧にねじ留めしてください。

7. 順次パネル材を取り付け、たて材をねじ留めし、すべてのパネル材を取り付けてください。

8. 端部の側枠を上枠・下枠に取り付けてください。

### Hs ≥ 16 の場合

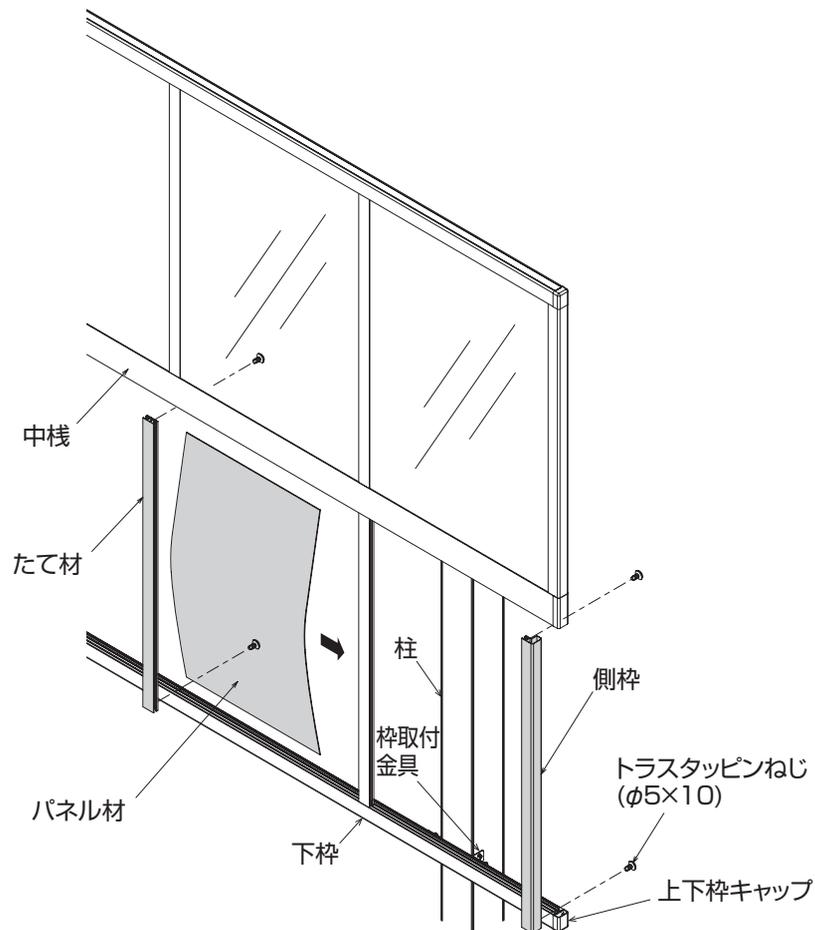
① 端部の側枠を、上枠・中棧に取り付けてください。



9. 下段のパネル材を取り付けてください。

**Hs ≥ 16 の場合**

- ① たて材を中棧に取り付けてください。
- ② 下枠をたて材に取り付けてください。
- ③ 中棧を枠取付金具で柱に固定してください。
- ④ 下枠キャップを取り付けてください。
- ⑤ 手順1～手順7を繰り返してください。
- ⑥ 端部の側枠を中棧・下枠に取り付けてください。



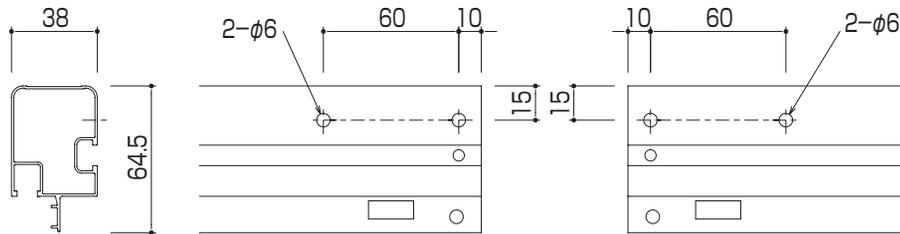
(単位：mm)

# 連棟部の組み立て

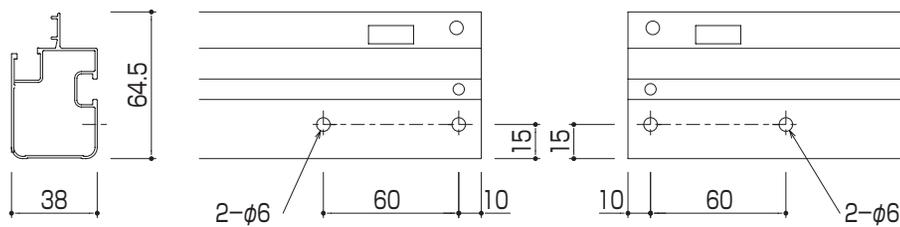
## 連棟部の組み立て

1. 上下枠(中棧)の連棟部にφ6の穴をあけてください。

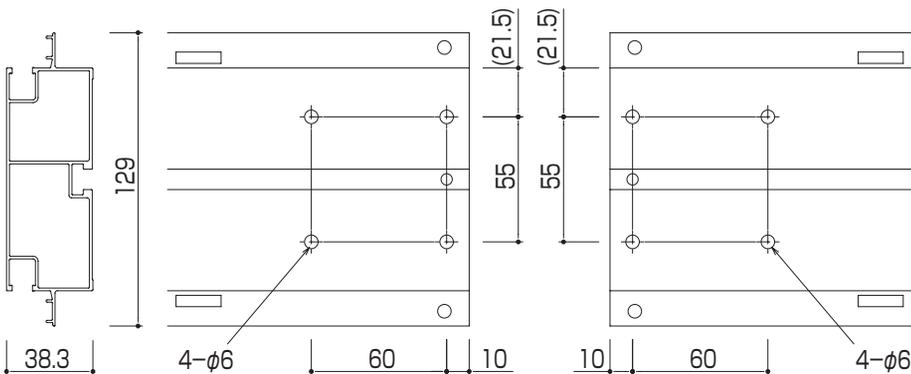
### 《上枠》



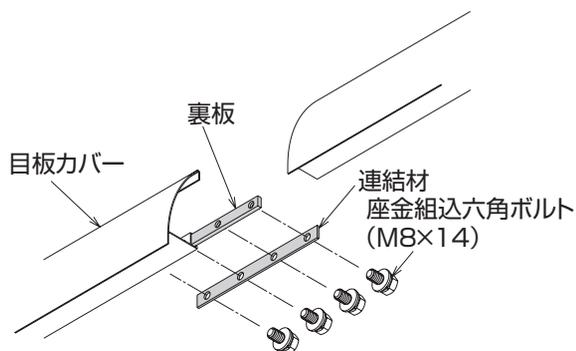
### 《下枠》



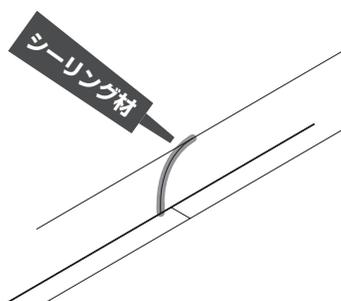
### 《中棧》



2. 目板カバー連棟部を組み立ててください。



3. 連結部にシーリングしてください。



(単位：mm)

4.上枠、下枠を組み立ててください。

**Hs ≥ 16 の場合**

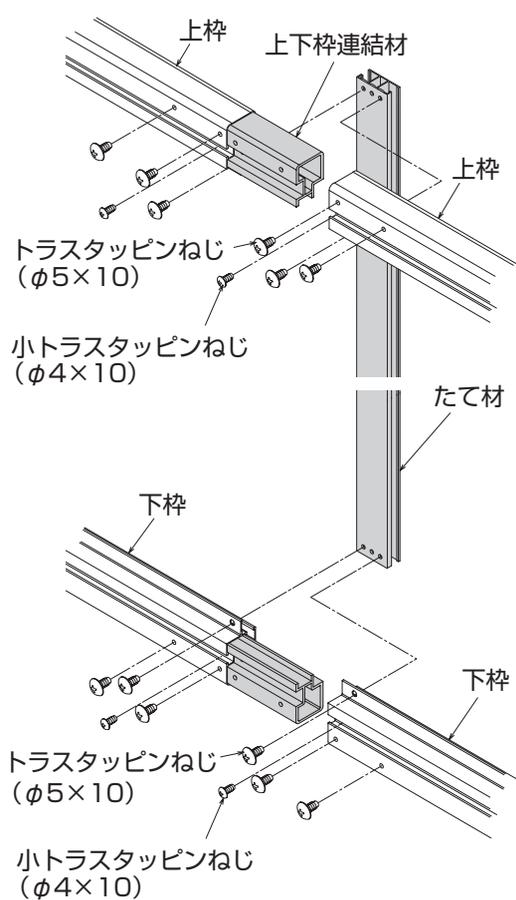
① 上枠、下枠、中棧を組み立ててください。

5.上枠、下枠をたて材に取り付けてください。

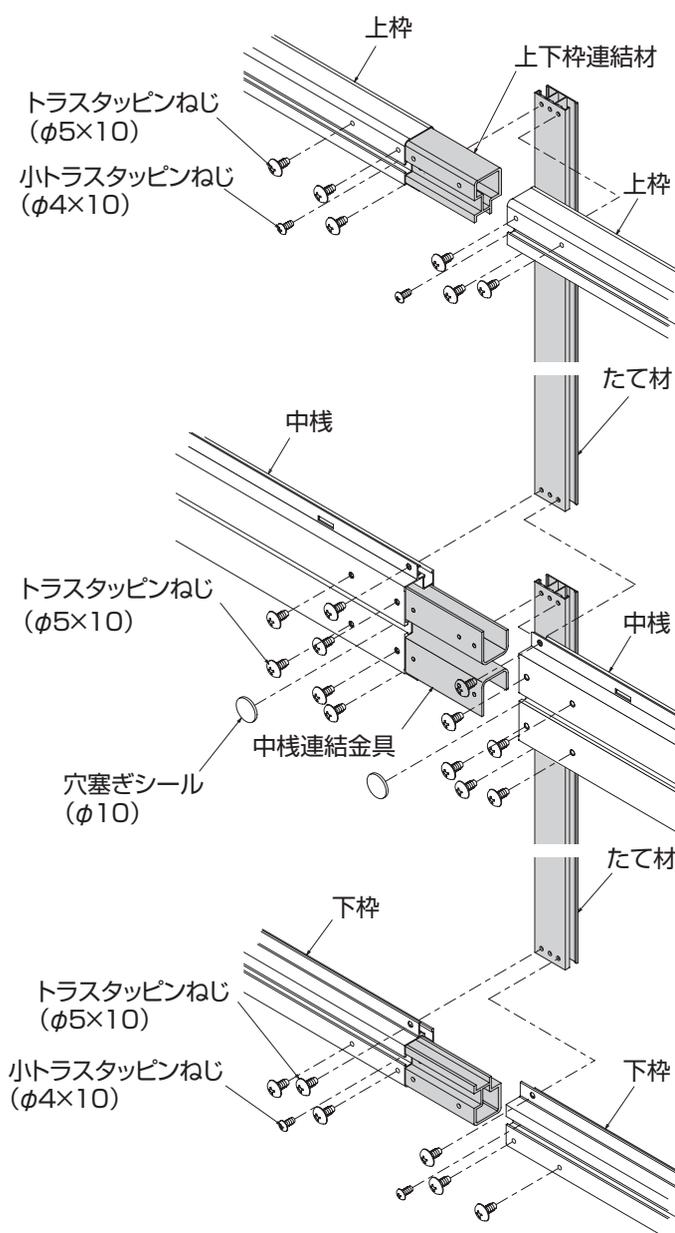
**Hs ≥ 16 の場合**

① 上枠、下枠、中棧をたて材に取り付けてください。

《 Hs ≤ 10 》



《 Hs ≥ 16 》

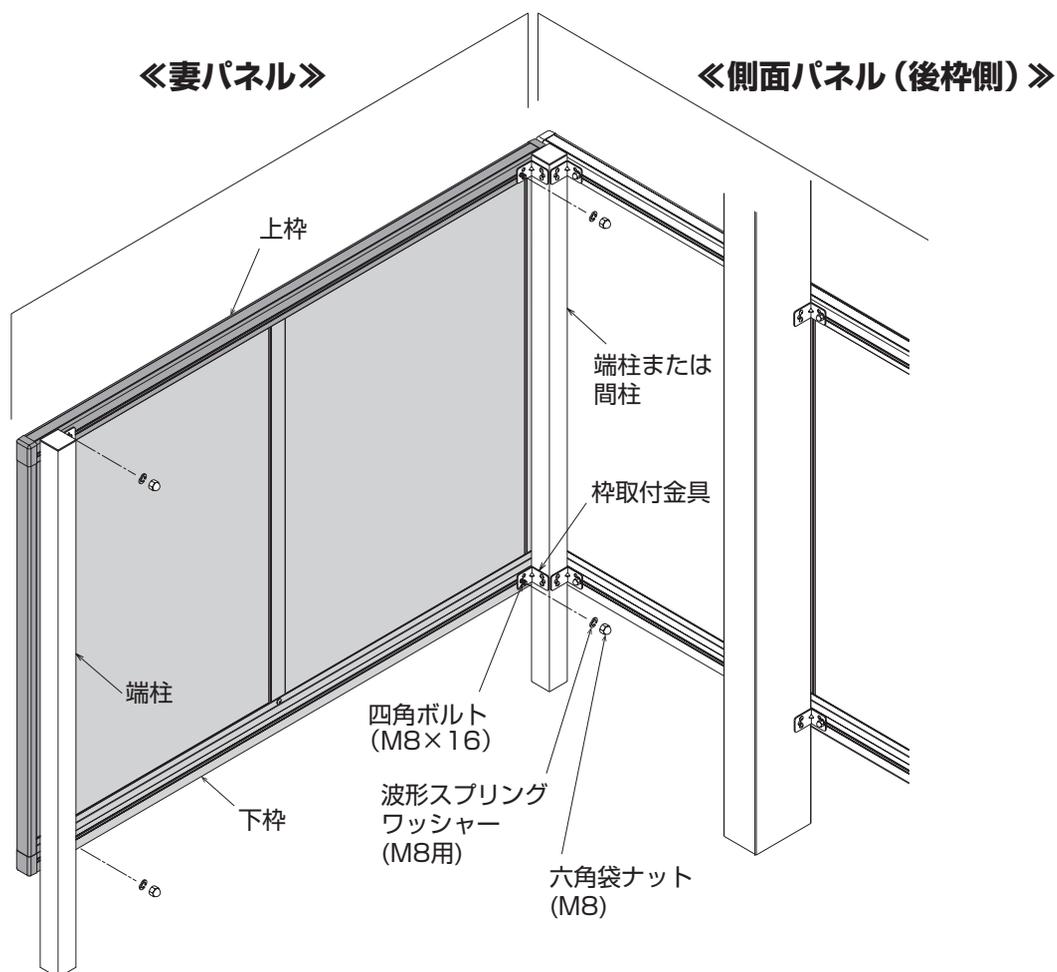


(単位 : mm)

# 妻パネルの組み立て

## 妻パネルの組み立て

1. 「枠の取り付け (→P.18参照)」・「パネル材の取り付け (→P.22参照)」を参照し、妻パネルを組み立ててください。  
四角ボルトは、上下枠にそれぞれ2個挿入しておいてください。
2. 組み立てた妻パネルを枠取付金具を使用して、間柱・端柱に取り付けてください。

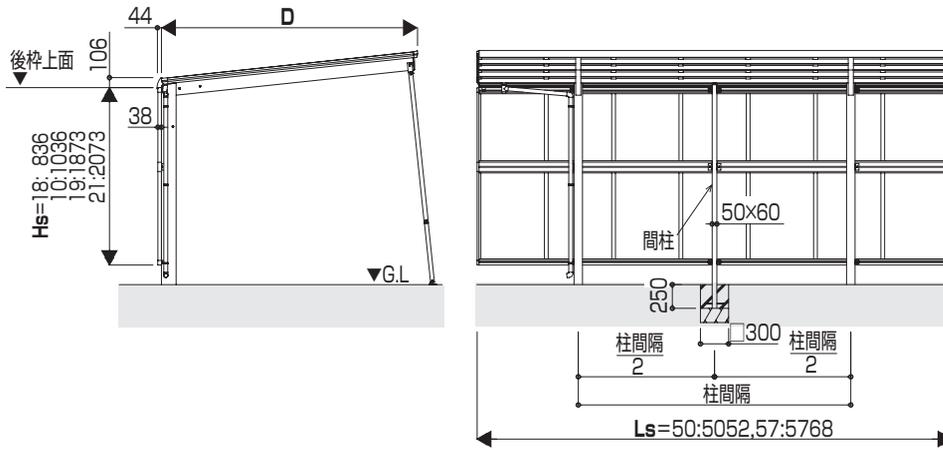


(単位: mm)

# 寸法図

## 寸法図

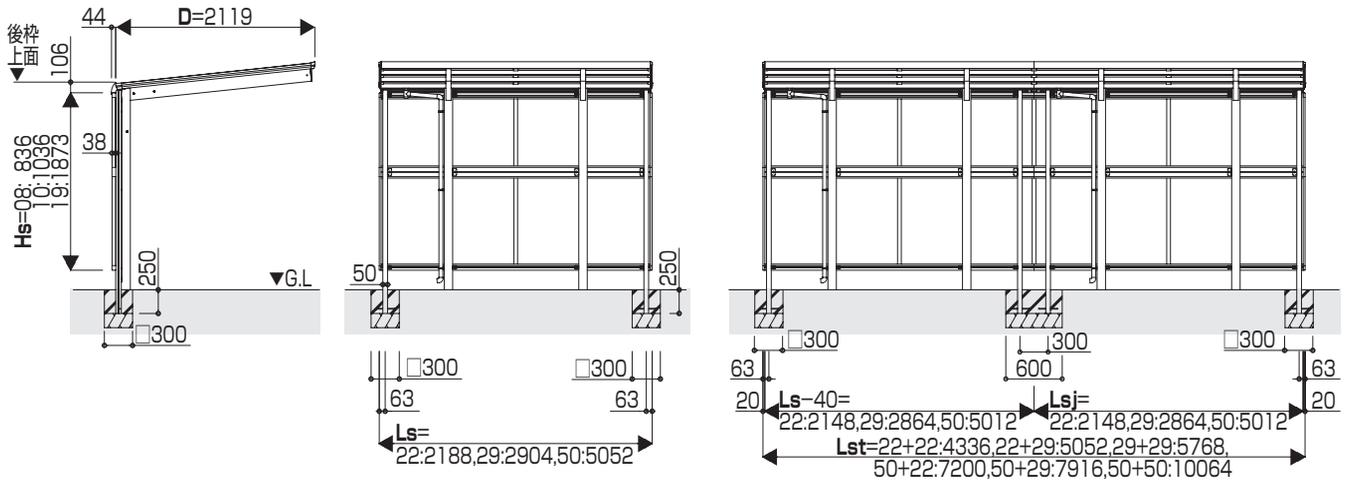
### 《アーバンルーフ レギュラータイプ》



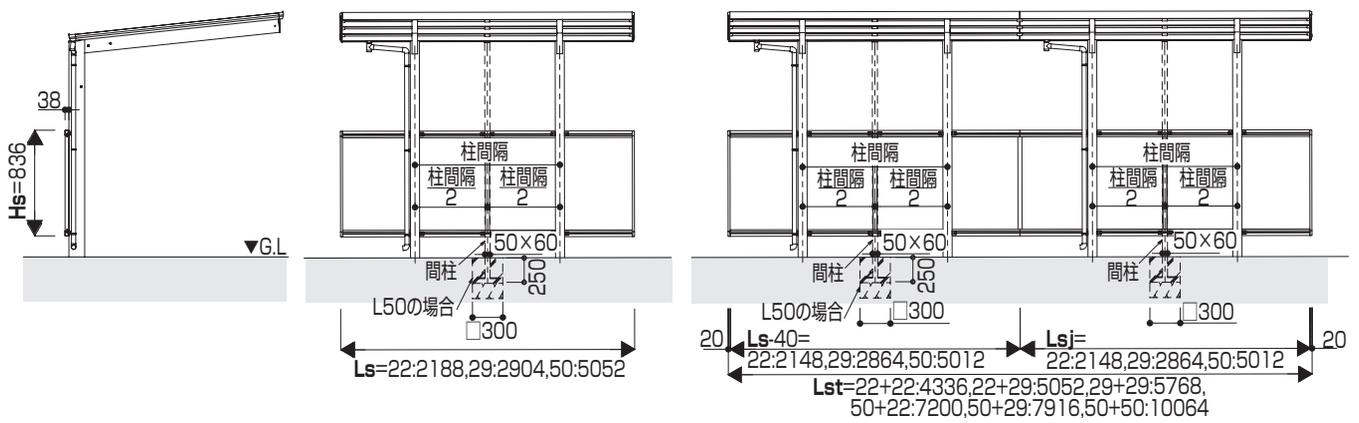
(単位 : mm)

《アーバンルーフ ミニタイプ》

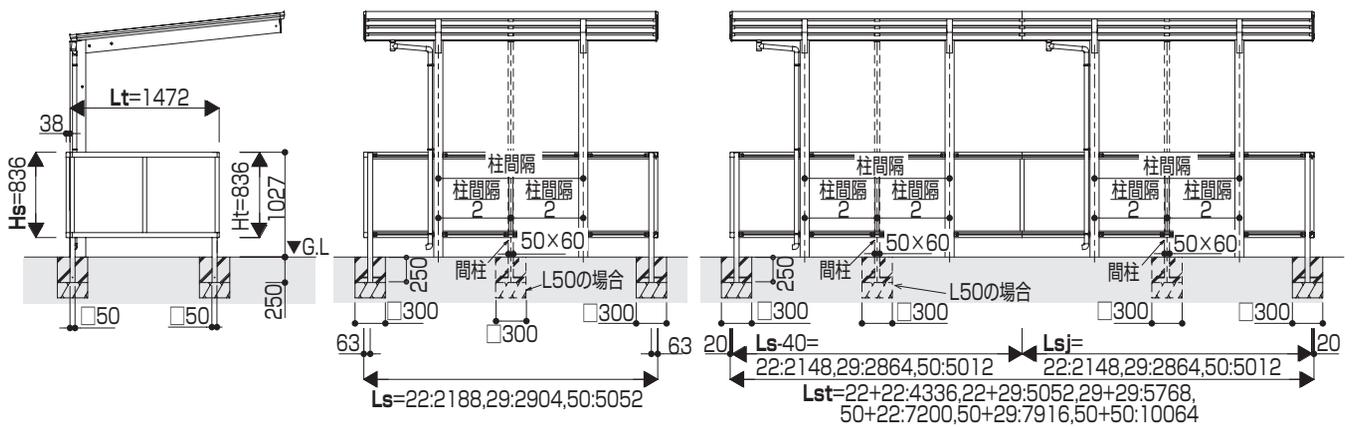
《側面パネル》 1段の場合、間柱は使用しません。



《腰パネル（妻パネル無し）》 目板カバーユニットは使用しません。



《腰パネル・妻パネル付セット》 目板カバーユニットは使用しません。



(単位：mm)

